

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	SEDスクール京都西院		
○保護者評価実施期間	2025年10月16日 ～ 2025年10月31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	37	(回答者数) 28
○従業者評価実施期間	2025年10月16日 ～ 2025年10月31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025/12/17		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別療育でお子さんの思いや活動のペース、意欲が 沸くタイミングなどそれぞれの個性に合わせ、その 子らしさを大事にしながら、楽しんで活動する中で 必要な力を身に付けていける支援を行っている。	職員のそれぞれの専門性を活かし様々なアプローチ を行っている。	特定の考え方に偏ることなく職員全員で支援する チーム療育を軸に置くことで職員それぞれの強み が活かせる環境を作っていく。
2	所属園や関係機関との連携を積極的に行っており多 方面からの総合的な支援につなげている。	行事前や年度・学期の移行時などに保護者の方へ声 掛けをし必要性を伝えながら連携につなげている。	所属園等にも連携が浸透してきているので信頼関 係を築きながら継続して行っていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の交流の機会が少なかった	職員体制の問題から積極的に開催を検討することが できなかった。	年間の計画を立てるなど保護者に分かりやすく周 知し参加できる機会を設ける。 また卒園後に集える機会を設けるなどし、就学後 の情報収集の場を作っていく。